

オートデスクのライセンス ユーザー単位管理への移行について

2021年10月19日現在

免責事項

今回ご紹介する内容は、現在または新しい製品およびサービスの計画中または将来の開発についての取り組みをご紹介します。製品、サービス、または機能の将来的な引渡しを約束または保証することを意図するものではなく、単に現時点で知り得た事実に基づくオートデスクの現時点での計画を反映しているものです。これらの計画中または将来の開発取り組みは、通知を行うことなく変更されることがあります。従って、購入に関する決定は今回ご紹介する内容に依存することはできません。

本内容は、2021 年 10 月 19 日現在のものであり、弊社は、ご紹介した後日に起こった出来事、もしくは存在または変化した状況を反映して、将来的にご紹介した内容を更新する義務を負いません。2021 年 10 月 19 日以降に再検討された場合、今回ご紹介する内容は、最新、あるいは正確ではない可能性があります。

オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

時代はサブスクリプション

オートデスクといえばサブスクリプション

オートデスクは、いち早くソフトウェアの業界でサブスクリプションビジネスモデルを採用しました。日本での本格導入は2016年から。契約が満了すると製品は起動しなくなります。

オートデスクのソフトウェアは期間ライセンス。

それに保守契約をワンパッケージ化したものがオートデスクサブスクリプションライセンスです。

オートデスク サブスクリプション契約

期間ライセンス（1年／3年）



保守（最新版提供、旧バージョン使用、
技術サポート、海外持ち出し使用权）

オートデスクのリモートワークにも対応。

シームレスな設計ワークフローを実現できる様々なソリューション、サービスをご提供します。（シングルユーザーの場合）

オフィス以外でも使用可能

1ユーザー1ライセンス、3台まで
インストール可能（起動は1台）

仮想環境での使用もOK

VDI等のリモートデスクトップに
も対応※

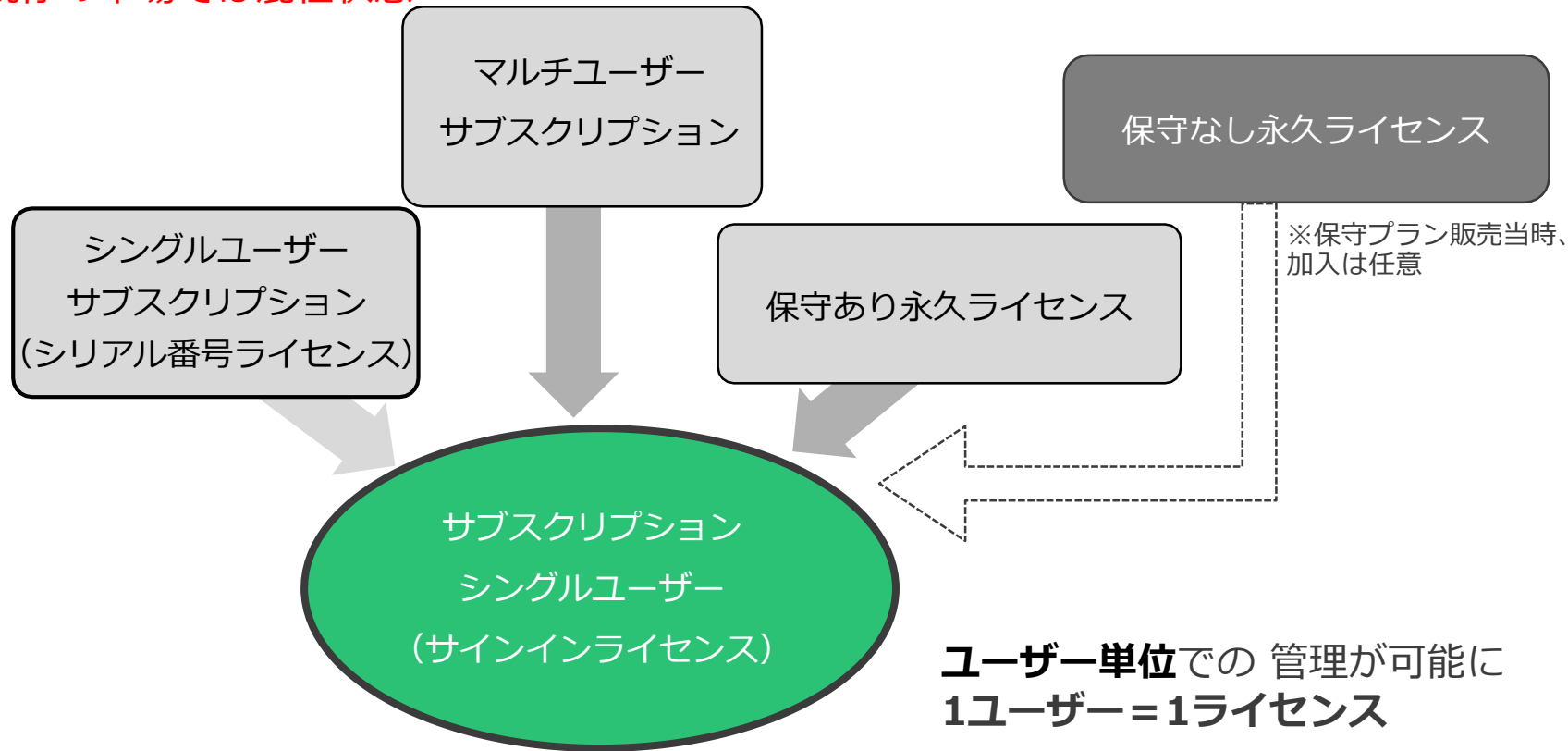
端末を選ばずソフトを利用

モバイルやWEBでクラウドスト
レージ上のデータにアクセス

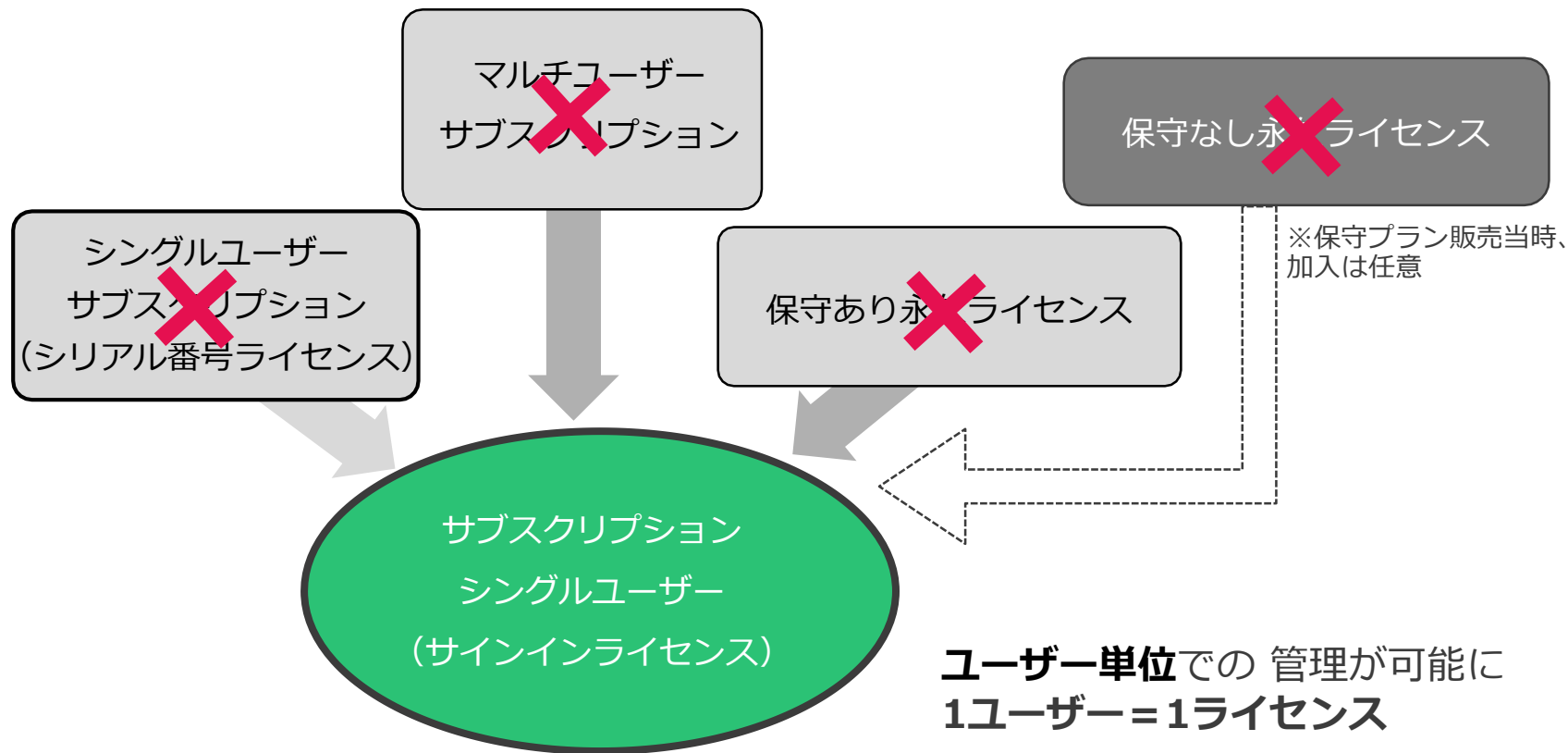
※ シングルユーザーサブスクリプションのみ。トラブルシューティングに関しては、仮想環境下ではなく、物理環境下でも再現できる場合にのみ対応します。

シリアル番号管理からユーザー単位管理へ

既存の市場では混在状態

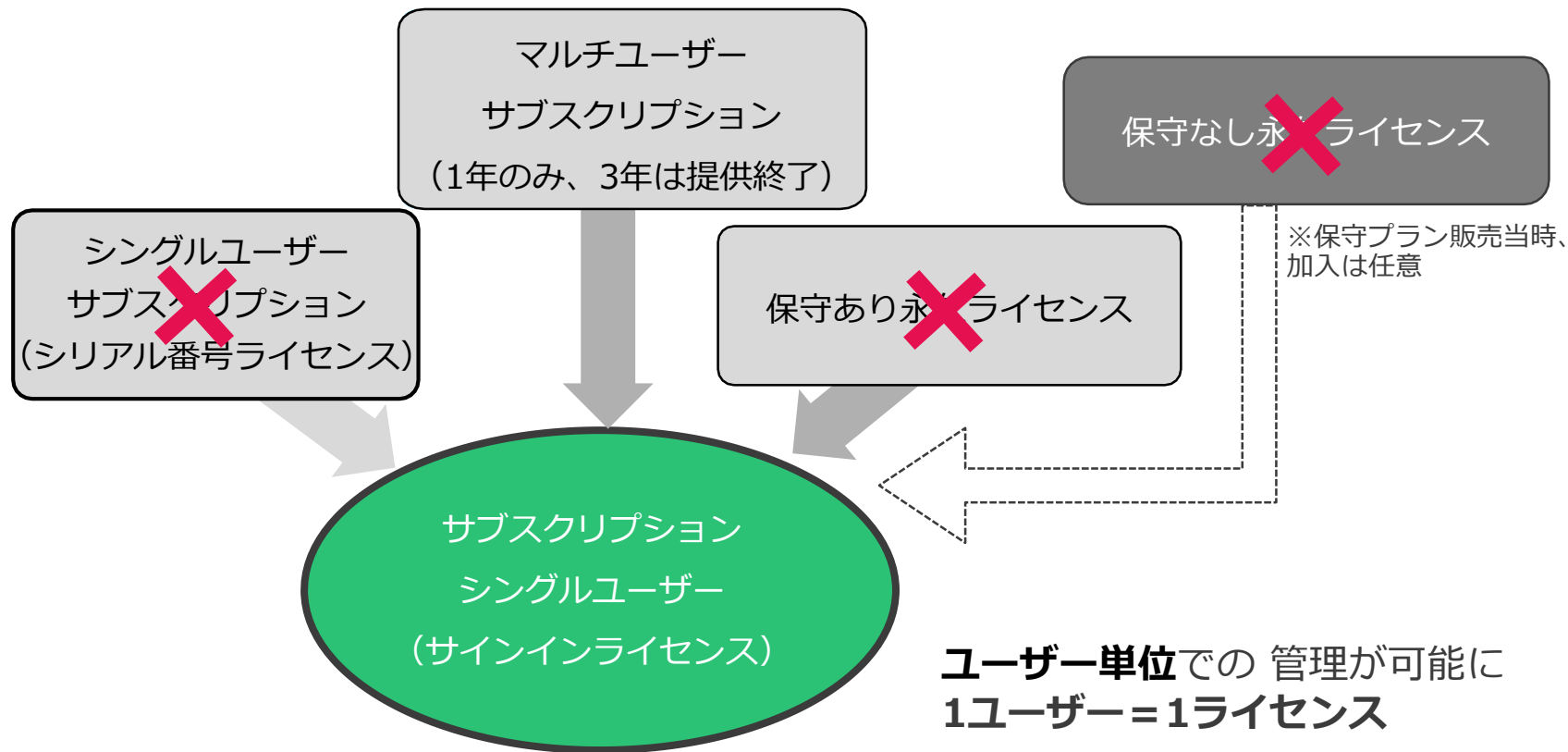


提供終了済の新規ライセンス



* マルチユーザーライセンスで官公庁様向けの場合は、ご相談ください。例外対応いたします。

提供終了済の更新ライセンス



* マルチユーザーライセンスで官公庁様向けの場合は、ご相談ください。例外対応いたします。

オートデスクのライセンスをもっと詳しく

現在は、シングルユーザーライセンスを主力に販売しています。

	シングルユーザー サブスクリプション（期間ライセンス）	マルチユーザー サブスクリプション（期間ライセンス）	スタンドアロン 保守プラン（永久ライセンス）	ネットワーク 保守プラン（永久ライセンス）
ソフトウェア ライセンス	1人のユーザーにライセンスを割り当て	複数人のユーザーでライセンスを使用	1台のPCにライセンスを割り当て	複数人のユーザーでライセンスを使用
Autodeskアカウント	管理者も使用者も個人のメールアドレスに紐づいたAutodeskIDが必要	管理者のみ個人のメールアドレスに紐づいたAutodesk IDが必要 使用者はクラウドサービス等を利用する場合に必要	管理者のみ個人のメールアドレスに紐づいたAutodeskIDが必要	管理者のみ個人のメールアドレスに紐づいたAutodesk IDが必要 使用者はクラウドサービス等を利用する場合に必要
ライセンス認証	初回起動時と30日毎にインターネット接続して、Autodesk IDでオンライン認証	社内のライセンスサーバにアクセス 製品UPD時やサーバー入れ替え時にのほか、契約更新時にライセンスファイル差替え	インストール時のみのシリアル番号でライセンス認証 オフライン/オンライン両方可能	社内のライセンスサーバにアクセス 製品UPD時やサーバー入れ替え時にライセンスファイル差替え
インストール可能数	パソコン3台まで	制限なく複数台数	1ライセンスでパソコン1台のみ	制限なく複数台数
ソフトウェアの同時起動	1度に使用できるのはパソコン1台のみ	契約ライセンス数を上限として同時起動可能	1度に使用できるのはパソコン1台のみ	契約ライセンス数を上限として同時起動可能
仮想化特典	○（詳細）	×	×	×
ライセンス使用例				

**ユーザー単位ライセンス
（＝シングルユーザーサブスクリプション）への
移行を促すプログラム**

M2SとTrade-in

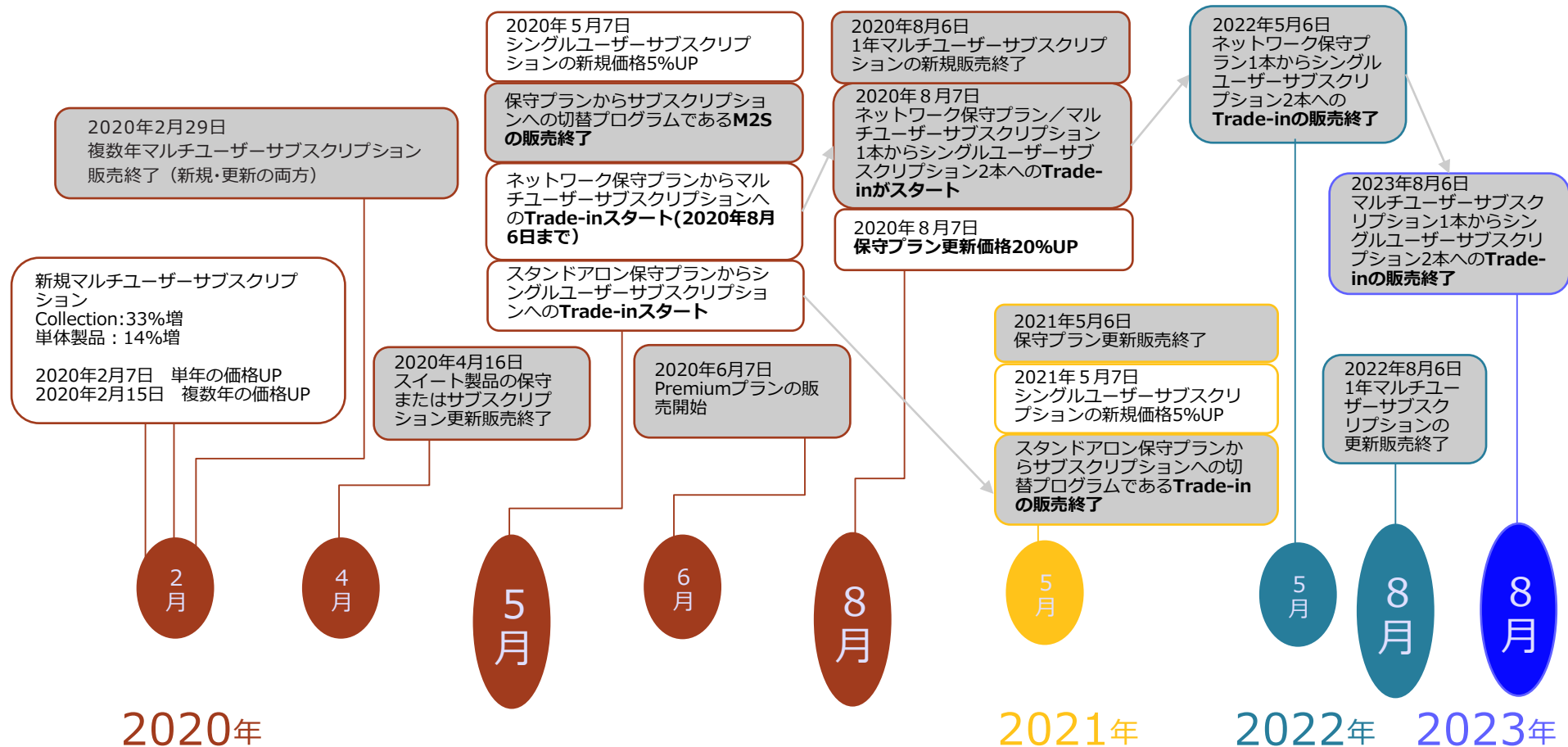
既存のお客様で、まだシングルユーザーサブスクリプションになっていないお客様向けの**移行プログラム**があります。

M2S：2017年6月～2020年5月6日まで提供していたプログラム。保守プラン契約の更新時にサブスクリプションへ切り替えることができ、その後、2028年まで約束された価格で更新ができるというもの。

Trade-in：2020年5月7日に提供開始したプログラム。保守プランあるいはマルチユーザーサブスクリプション契約の更新時にシングルユーザーサブスクリプションへ切り替えることができ、その後、2028年まで約束された価格で更新ができるというもの。

特に、ネットワーク版保守プラン、マルチユーザーサブスクリプションのお客様は、このプログラム適用で保持ライセンスが2倍になります。

2020年以降の主なできごと



今後キーとなる日付

プログラムや提供終了日



ネットワーク版保守プラン
1本からシングルユーザー
2本への切替更新の提供終了



マルチユーザーサブス
1年契約更新の提供終了



マルチユーザーサブス
1本からシングルユーザー
2本への切替更新の提供終了

主な製品の2021年10月現在の1年契約定価（税抜）

通常の商用版価格は、将来の価格をお約束するものではありません。
オートデスクの販売店様向け価格表は、毎月7日に発行されます。

製品	新規価格（円）	更新価格（円）
AECコレクション（建築土木インフラ向け）	475,000	431,000
PDMコレクション（製造業向け）	436,000	395,000
Revit	389,000	353,000
Inventor Professional	334,000	303,000
AutoCAD including specialized toolsets（AutoCAD Plus）	210,000	190,000
AutoCAD LT	-*	59,000
AutoCAD**	65,000	59,000

* AutoCAD LTの新規ライセンスは2021年6月6日をもって提供終了。

**AutoCAD単体製品は2021年5月7日より販売開始。保守プランやマルチユーザーサブスからのTrade-inの設定はありません。

主な製品の2028年までのM2S/Trade-in価格

サブスクリプション切り替えオプションの利用で、2028 年まで割引価格で更新*

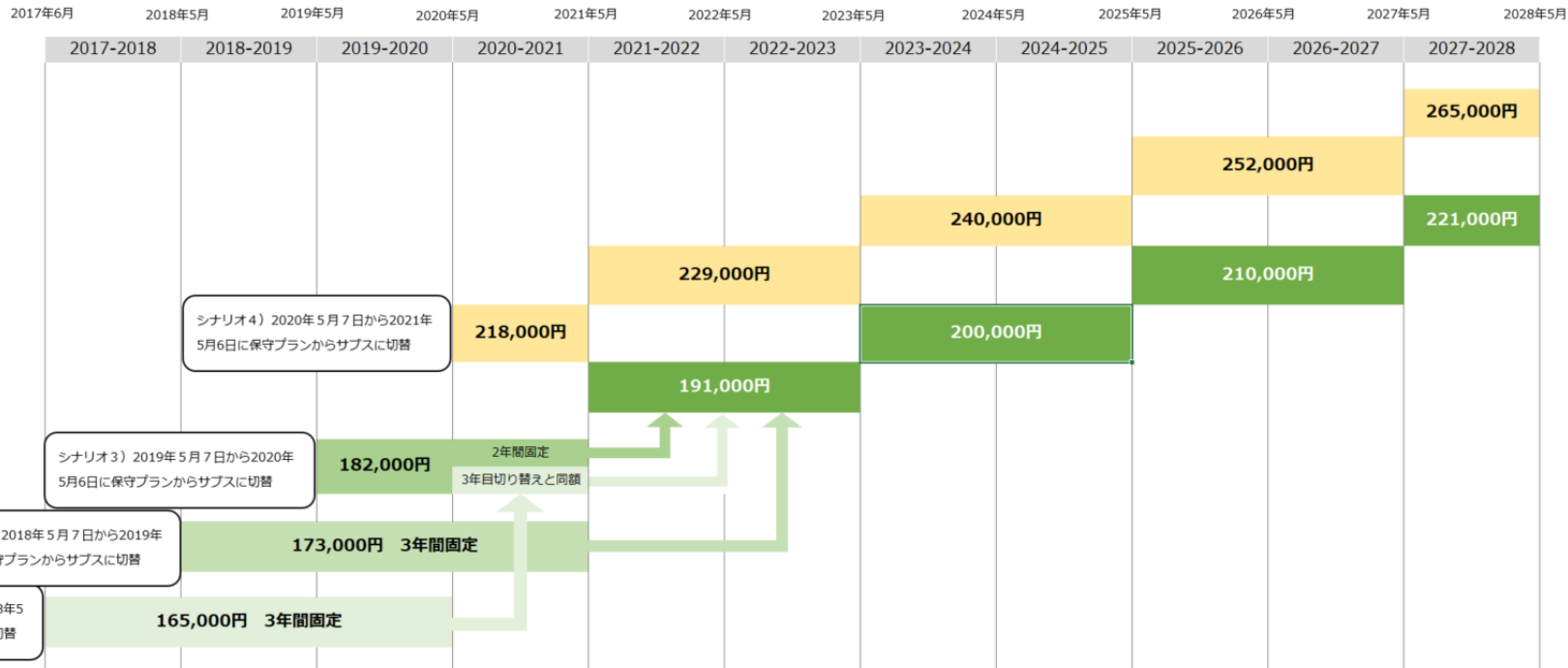
(数字は暦年)

[illegible]

実際の価格は、為替の変動の影響で変わることがあります。ここに示した価格と実際で異なる場合は、サブスクリプション制が最も有利な価格と見なされます。サブスクリプション制が最も有利な価格と見なされる場合、製品Aの手続きによって決まります。次の方法で入手した場合は適用されません。1) お客様が新規に購入したサブスクリプション、2) サブスクリプション製品での移行(別の製品への変更が可能な製品のみサブスクリプション)、その他の製品に移行する場合、3) 別のサブスクリプション製品を併用して適用される。

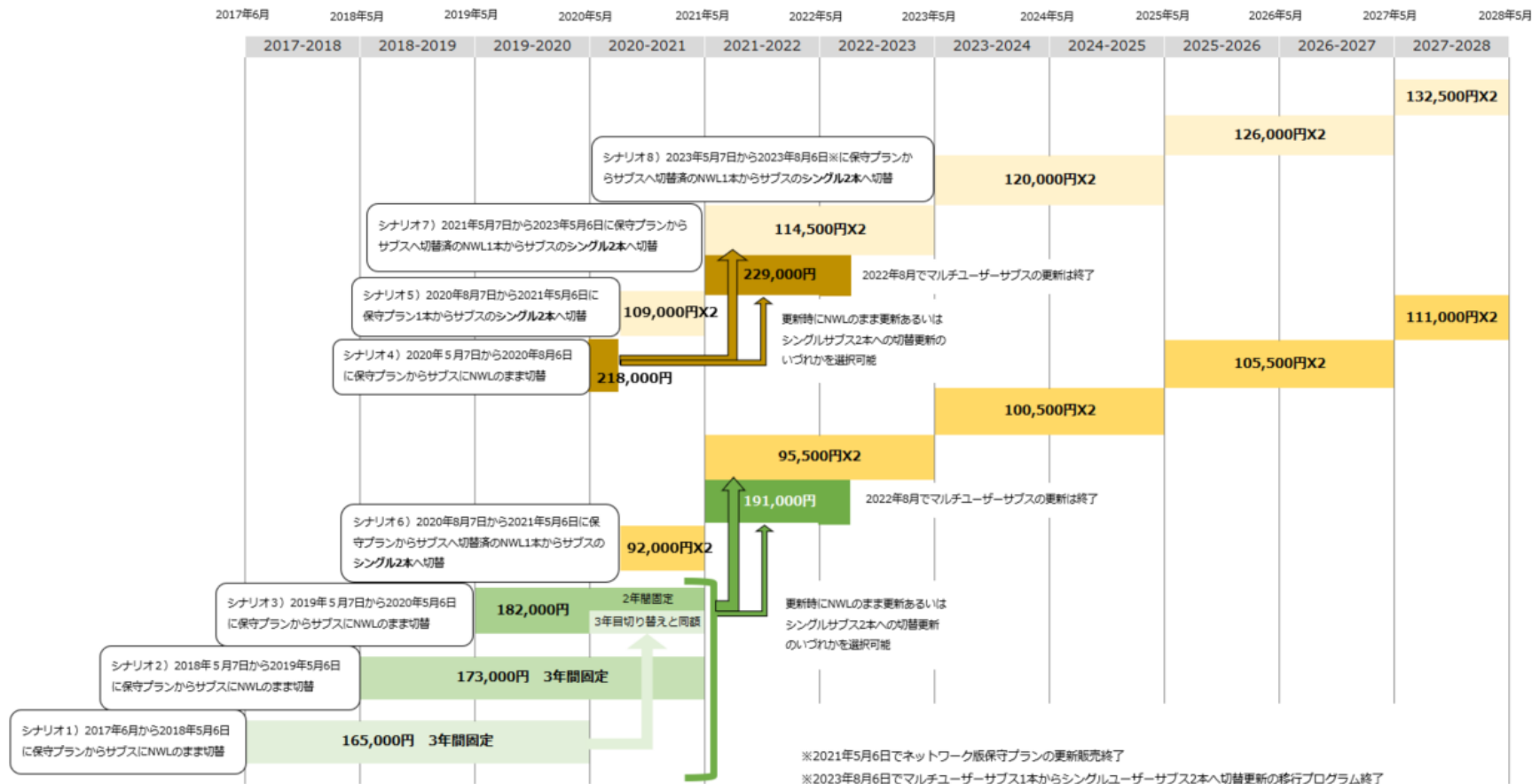
RevitやSuiteのスタンドアロン版保守プランから、AECコレクションのシングルユーザーサブスへ切り替えた場合

緑＝スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替(M2S), 黄色＝スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替(Trade-in)



緑=ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替 (M2S)、 濃い黄色=M2S済のマルチユーザーサブスからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)

茶色=ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替 (Trade-in)、 黄色=ネットワーク版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)

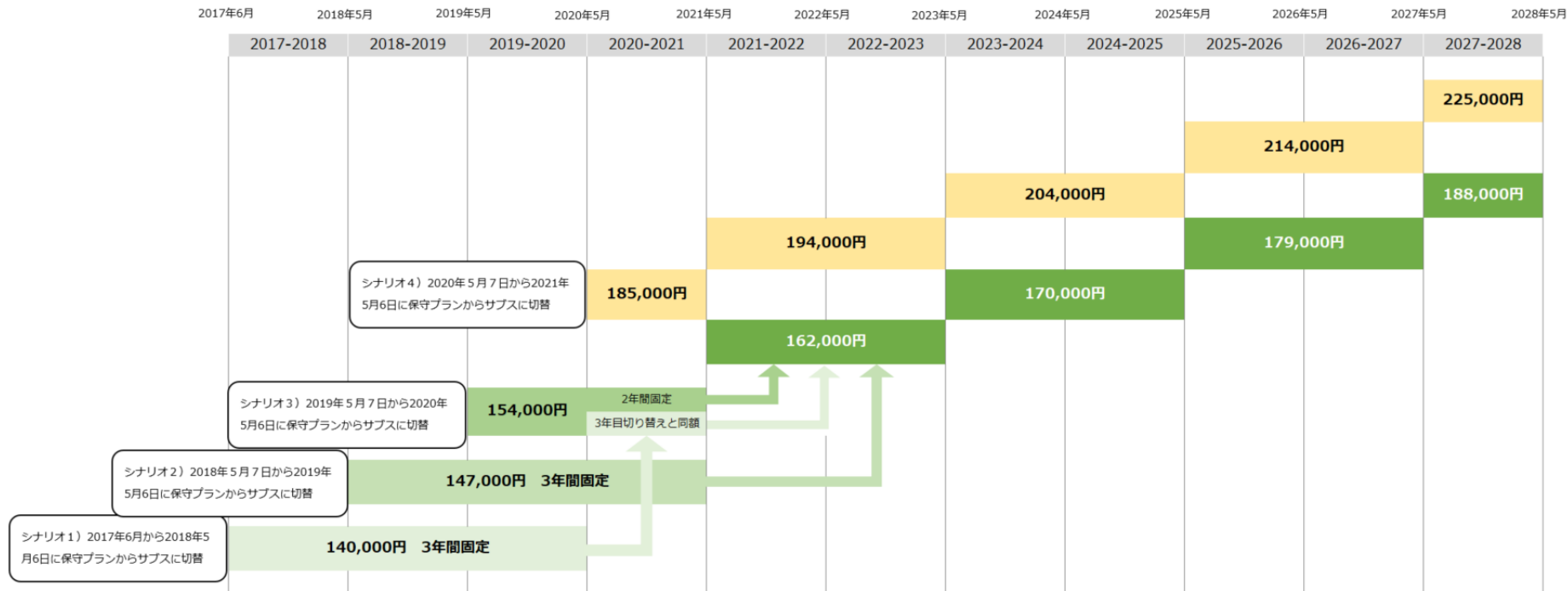


Revitやコレクションのマルチユーザーサブスから、AECコレクション シングルのユーザーサブスへ切り替えた場合

[illegible]

InventorやSuiteのスタンドアロン版保守プランから、PDMコレクションのシングルユーザーサブスクリプションへ切り替えた場合

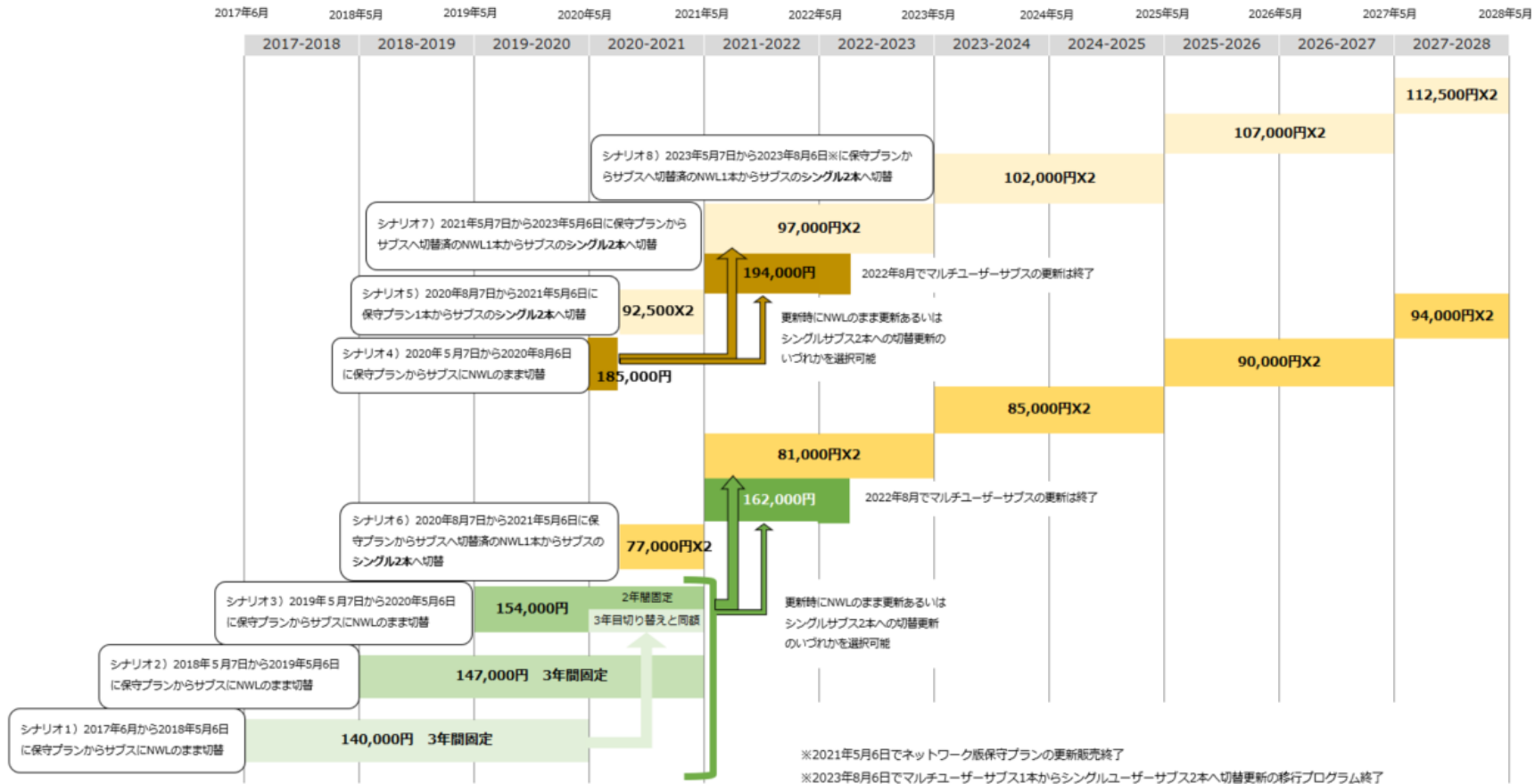
緑=スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替(M2S), 黄色=スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)



InventorやSuiteのネットワーク版保守プランから、PDMコレクションのシングルユーザーサブスへ切り替えた場合

緑=ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替 (M2S), 濃い黄色=M2S済のマルチユーザーサブスからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)

茶色=ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替 (Trade-in), 黄色=ネットワーク版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)

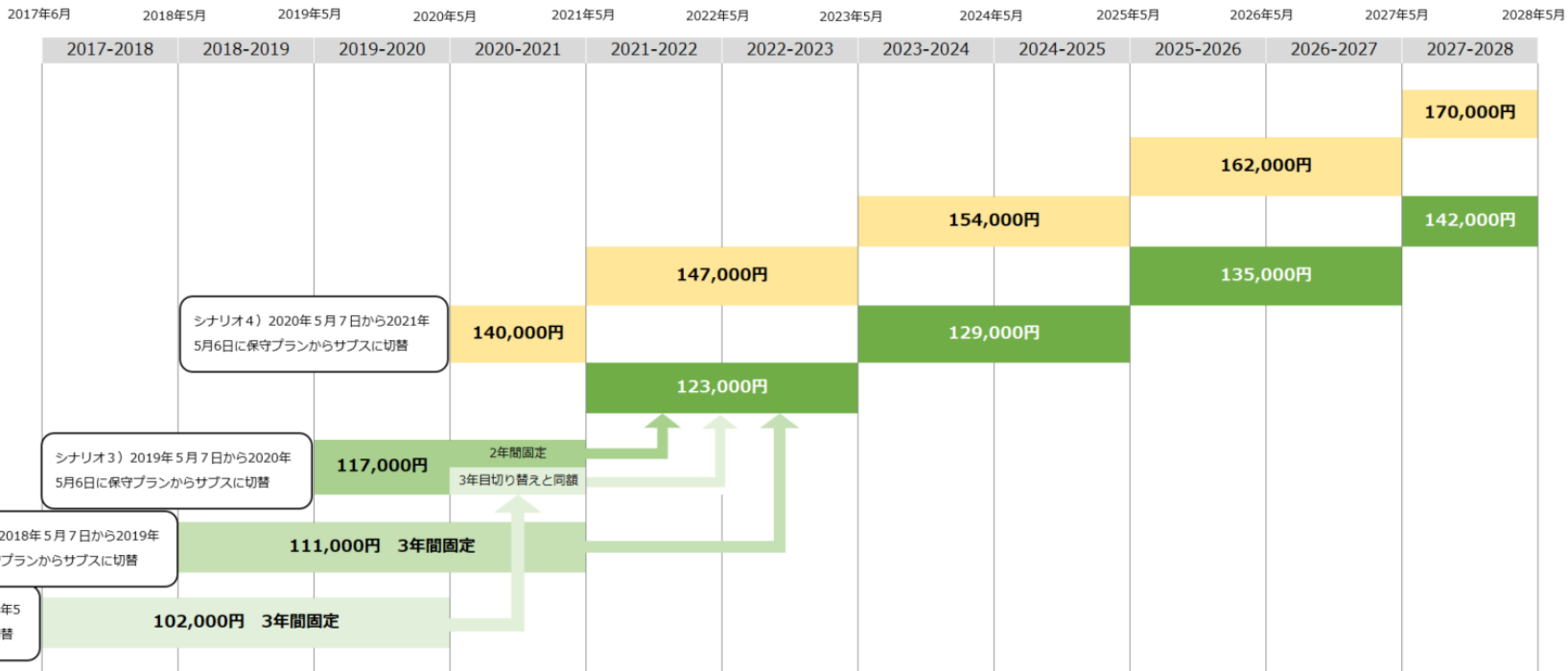


Inventorやコレクションのマルチユーザーサブスから、PDMコレクション シングルユーザーサブスへ切り替えた場合

[illegible]

AutoCADや業種別のAutoCADスタンダードオン保守プランから、AutoCAD Including Specialized Toolsetsのシングルユーザーサブスクリプションへ切り替えた場合

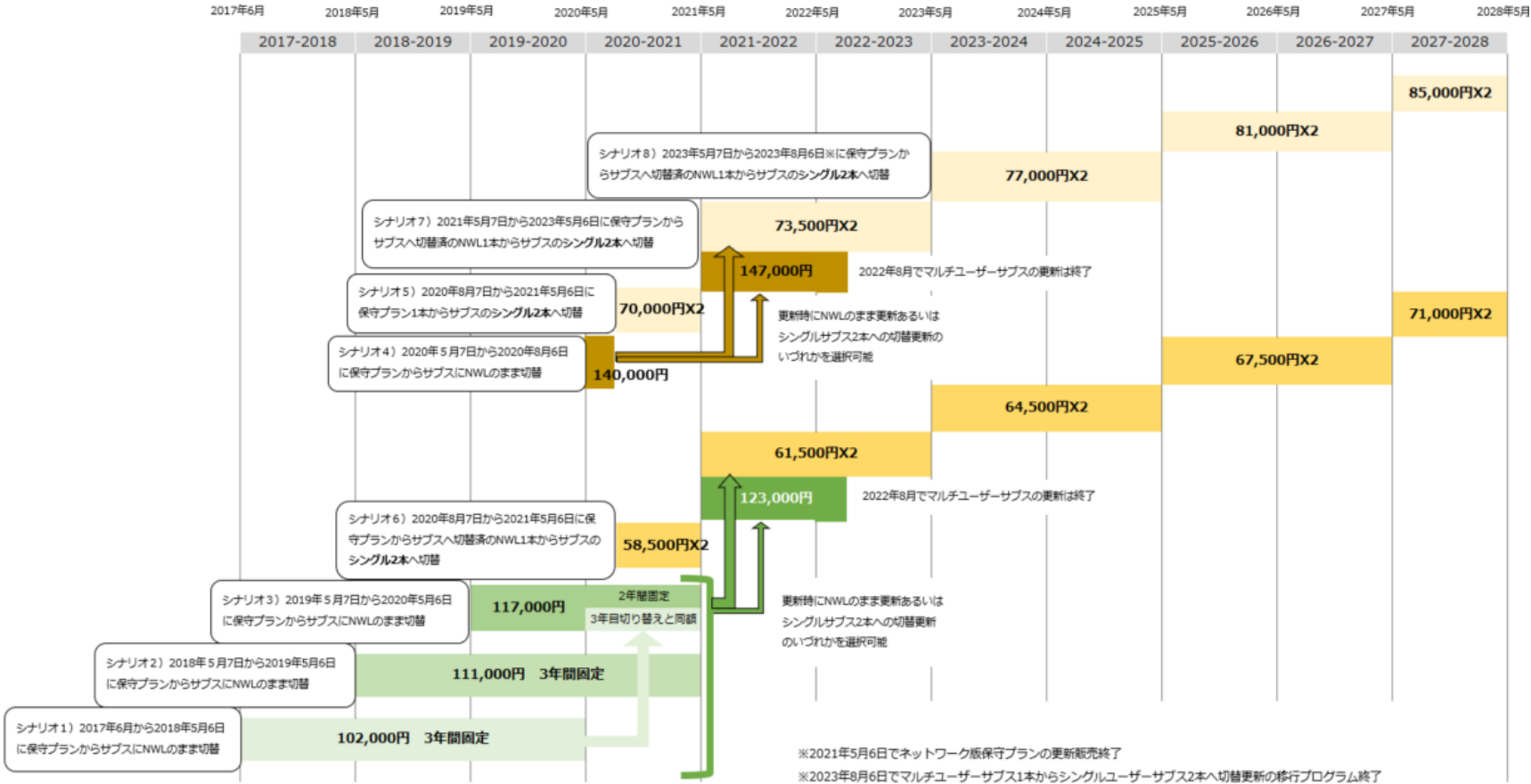
緑=スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替(M2S), 黄色=スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)



AutoCADや業種別のAutoCADネットワーク保守プランから、AutoCAD Including Specialized Toolsetsのシングルユーザーサブスへ切り替えた場合

緑＝ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替（M2S）、濃い黄色＝M2S済のマルチユーザーサブスからシングルユーザーサブスへ切替（Trade-in）

茶色＝ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替（Trade-in）、黄色＝ネットワーク版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替（Trade-in）

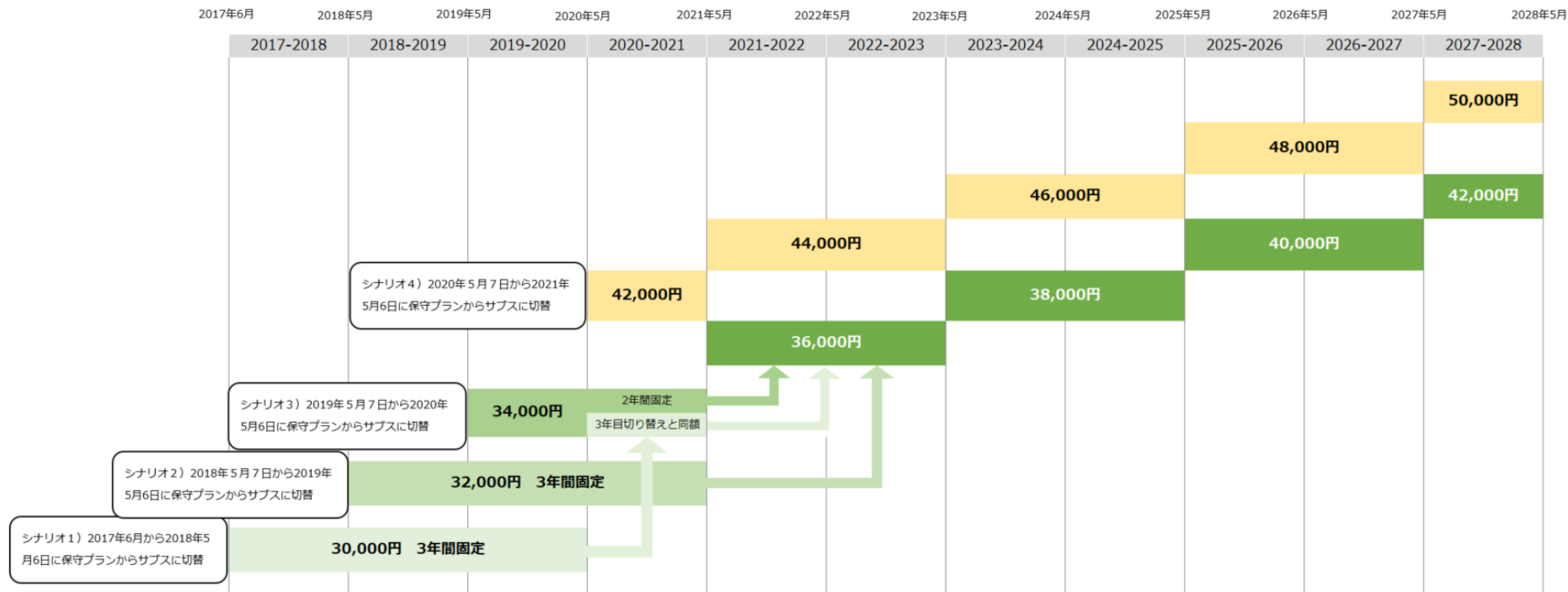


AutoCADや業種別のAutoCADマルチユーザーサブスから、AutoCAD Including Specialized Toolsetsシングルユーザーサブスへ切り替えた場合

[illegible]

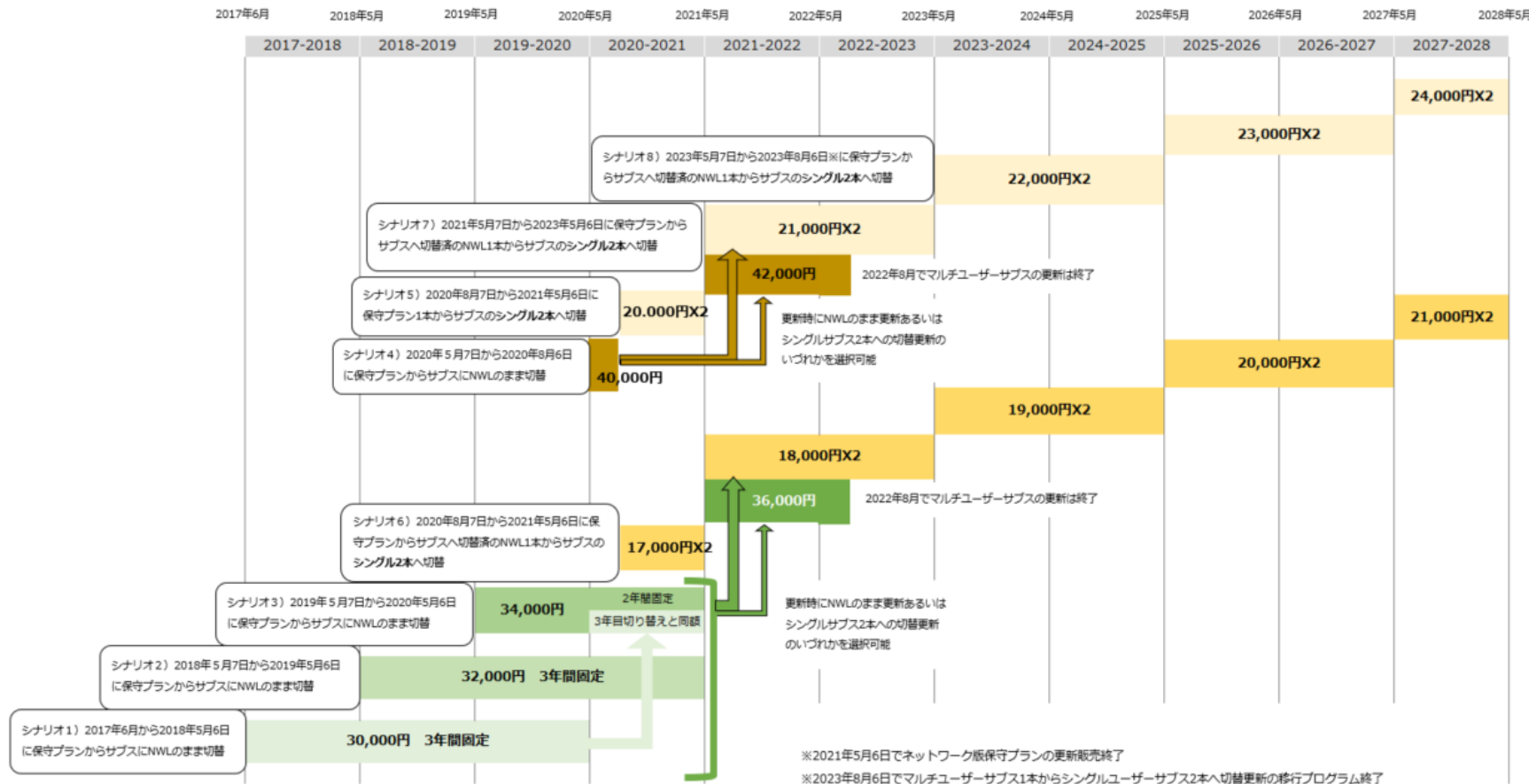
AutoCAD LTスタンドアロン版保守プランから、AutoCAD LTのシングルユーザーサブスクリプションへ切り替えた場合

緑=スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替(M2S), 黄色=スタンドアロン版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替(Trade-in)



緑=ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替 (M2S)、 濃い黄色=M2S済のマルチユーザーサブスからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)

茶色=ネットワーク版保守プランからマルチユーザーサブスへ切替 (Trade-in)、 黄色=ネットワーク版保守プランからシングルユーザーサブスへ切替 (Trade-in)



AutoCAD LTマルチユーザーサブスから、AutoCAD LTシングルユーザーサブスへ切り替えた場合

[illegible]

